GT-R35 Rear Spoiler (Dry Carbon) 取扱説明書

この度は、弊社の製品をお買い求め頂き、誠に有難うございます。

『取付説明書』には、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防ぎ、本製品を安全に取付・またはご使用頂く為に、守って頂きたい事項を示しています。その表示とマークは次の様になっています。内容をよく読み、理解したうえで取付作業を開始して下さい。本書の内容を厳守しないで発生した危害や損害につきましては、弊社では一切の責任を負いません。

危険 DANGER	この表示を遵守しないと人身事故が発生し、場合によっては、死亡の可能性がある。
注意 CAUTION	この表示を遵守しないと製品自体の損傷及び、物質損害が発生する可能性がある。
参考 REFERENCE	この表示を遵守しないと本製品の本来の性能を発揮できなかったり、故障が発生する可能性がある。

◎商品到着後、すぐにご確認下さい。

この製品は下記の製品、部品、附属品が同包されています。不足または不良等の場合、お手数でも商品到着後7日以内に、販売店もしくは弊社まで御連絡下さい。
尚、事前の御連絡がなく塗装・加工等された後でのクレーム及び返品は一切お受け出来ませんので予めご了承頂きますようお願い申しあげます。

<製品構成>

■リアスポイラー本体　×1

■ウイングステー　×1

■スポイラー側ブラケット　×2

■トランク側ブラケット　×1

リアスポイラー側固定用

■M5×16 ボタンボルト　×2 本

■M5×16 平ワッシャー　×4 枚

■M5 ナイロンナット　×2 個

■3.2mm リベット　×4 本

リアスポイラー固定用

■M6×20 ステンキャップボルト　×6 本

■M6×15 ステン平ワッシャー　×6 枚

■M6 スプリングワッシャー　×6 枚

トランク側固定用

■M5×16 ボタンボルト　×1 本

■M5×16 平ワッシャー　2 枚

■M5 ナイロンナット　×1 個

■両面テープ　×2

◎安全にご使用頂く為に必ずお読み下さい。

危険 DANGER

◎本製品取付後、運転時に異音や不具合を感じた場合は、重大事故防止の為、直ちに運転を中止して下さい。
◎本製品取付後、定期的に装着面の緩み、製品の異常の有無を確認して下さい。特に装着後（約100km程度）は、緩みやすく脱落の危険が有りますので、こまめに点検を行って下さい。
◎本製品はFRP製品です。事故などで破損した場合、不注意に触れると、とげ等により負傷する危険が有ります。
◎FRP製品を塗装する際には特殊な溶剤を使用する為、専門知識と専用工具及び、専用塗料が必要ですので、必ず専門店にて行って下さい。
◎本製品は自動車メーカーが日本国内仕様として発売したノーマル車両への取付を基準に設計されています。ノーマル車以外への取付もしくは、海外向け仕様車等で取付された場合、弊社では一切の責任を負いません。
◎本製品の取付作業時には、必ず保護手袋を着用して下さい。手指を傷つけたり、負傷する恐れがあります。

注意 CAUTION

◎本製品の型取りは、新車にて行っております。お車の事故歴や経年変化等により、車体側の寸法が新車時より変化している場合は、加工が必要な場合もございますので予めご了承下さい。
◎本製品の全ての部分にベンジン、シンナー等の薬品類は使用しないで下さい。変質や破損の原因となります。
◎本製品の塗装後、塗装面はキズがつきやすい為、お手入れには十分注意して下さい。
◎本製品はグラスファイバー（FRP）で出来ています。衝撃により破損する場合が有りますので、十分注意して下さい。

参考 REFERENCE

◎本製品塗装面のお手入れは、お車の外装と同じように定期的にワックス等を使用して下さい。その際、研磨剤入りのワックスは使用しないで下さい。使用すると、塗装面をキズ付ける可能性が有ります。
◎本製品に泥等が付着した状態で長時間放置しますと、塗装面にムラやシミが発生する可能性が有りますので、常に清潔な状態を保つ様心掛けて下さい。

株式会社アブフラッグ

〒412-0046 静岡県御殿場市保土沢1157-102

Tel. 0550-98-8321　Fax. 0550-88-0337　E-Mail : abflug@abflug.jp

準備作業および概要説明

○取付け準備

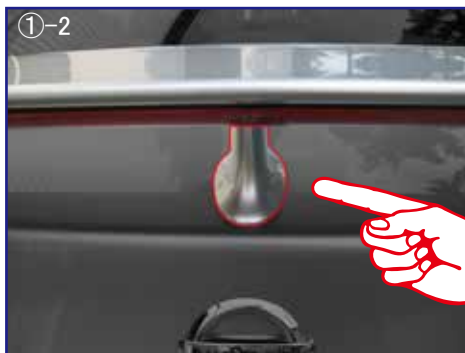
本製品を装着するにあたり、 純正のボルトやナット等を使用する箇所が多数ある場合がありますので
純正部品を外した際のボルトやナットを分類し、 利用しやすいようにして下さい。
また、 装着作業にはリフトまたはウマ等を利用して、 2人以上で作業されることをお奨め致します。

⚠ 注意
CAUTION

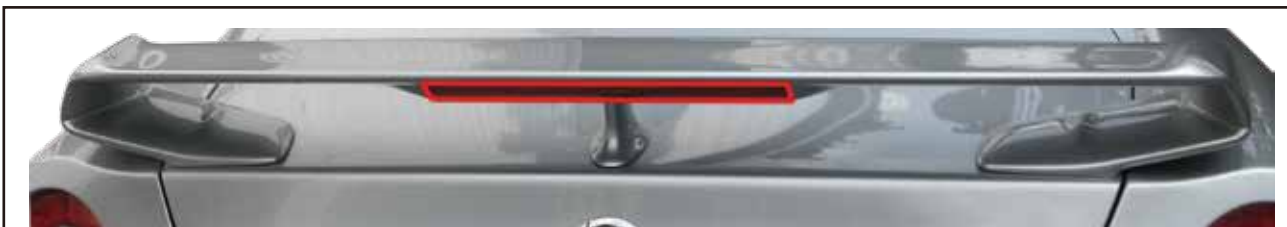
＊リフトまたはウマ等における車輌の固定は、安全に十分配慮して下さい。
＊サーキット走行を行う場合は、脱落防止のため取付箇所の補強をお奨めします。
（例：接面のコーキングまたは両面テープ補強、タッピングビス部のボルト・ナット交換等）

●本製品は「純正リアスポイラー（アッパー側）」を交換し装着します。

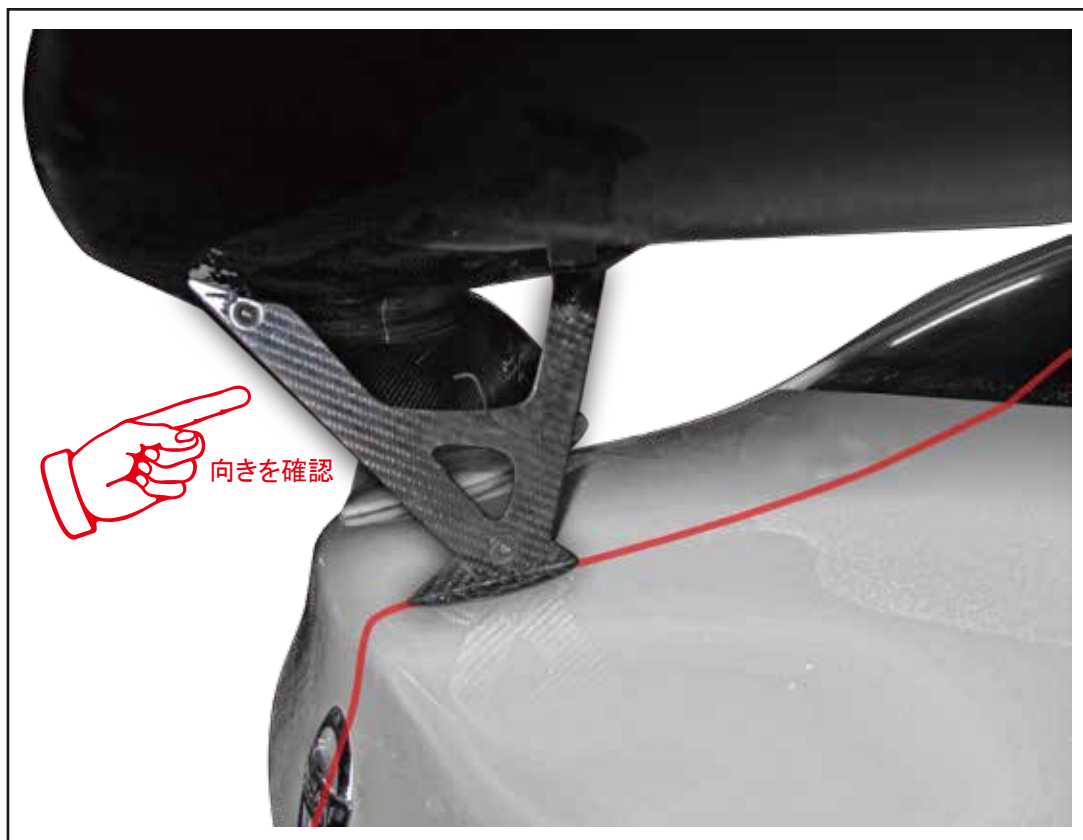
重要：本製品はドライカーボン製になります。 ご使用の際には「クリア塗装」を推奨致します。

①純正リアスポイラーを取り外します。

①−1. ○印部分のメクラシールを剥がすとカバー側の固定ビスがあります。
ビス（左右計 6 本）を外すと純正リアスポイラー上部分が外れます。

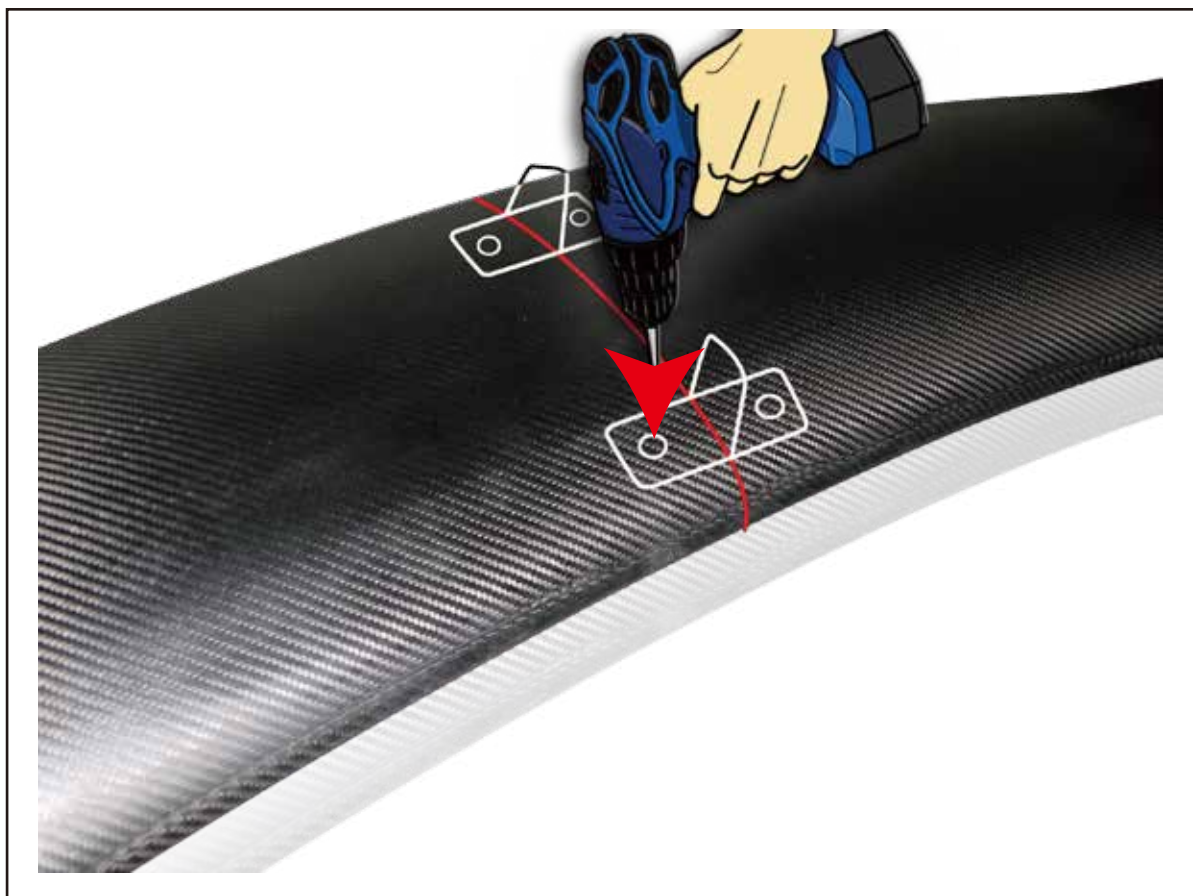
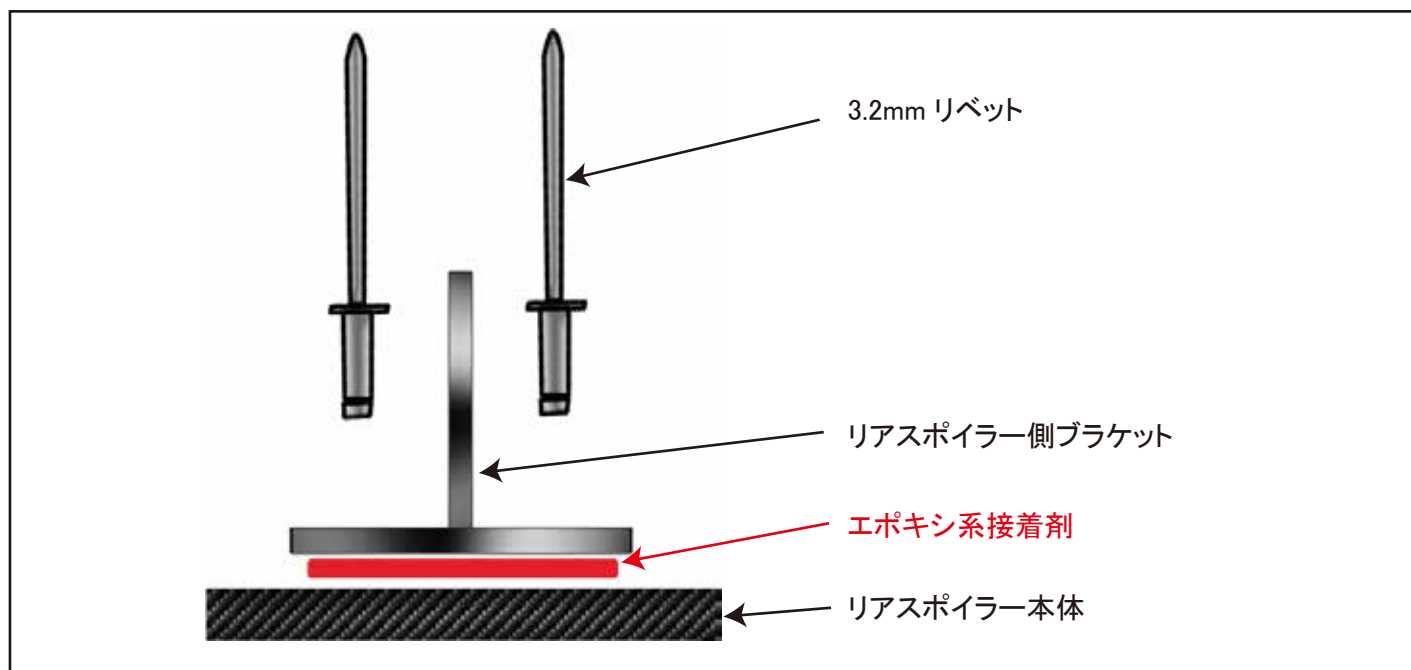
①−2. この部分は「強力」に固定されています。
トランクにダメージを与えないよう慎重に外してください。

②純正ハイマウントストップランプは使用しないので、配線が遊ばない様適切な位置に、 軽く固定しておきます。

③付属のボルト類でリアスポイラー本体を仮固定して下さい。

④仮固定が済みましたら、 車両の「センター位置」を測定しトランク側とリアスポイラー本体にセンターのラインをマーキングします。

⑤「スポイラー側ブラケット＆トランク側ブラケット」を「ウイングステー」とクランプ等で仮組みし、 センターのラインに沿って並べます。

※各パーツの向きは画像を確認し、 仮にセットして下さい。

⑥セットした位置が「斜めになっていないか」など確認しましたら
スポイラー側ブラケットのリベット用下穴をガイドにし、リアスポイラー本体にリベット穴をマーキングします。

⑦リアスポイラー本体を一度取り外し、マーキングの位置に 3.2mm のドリルで慎重に穴を開けます。

⑧リアスポイラー本体とスポイラー側ブラケットを固定する前に
接地する部分両方を足付けし、足付けした面にエポキシ系の
接着剤を少量塗布しましたら、付属のリベットで固定します。

リベットを固定した際、接着剤の余剰部分がはみ出る事がありますが
硬化前であればアセトンなどの溶剤でふき取れば綺麗に仕上がります。
※ボンドは付属になりませんので、各自ご用意して下さい。

⑨ 再度「リアスポイラー本体」を車両に組みます。

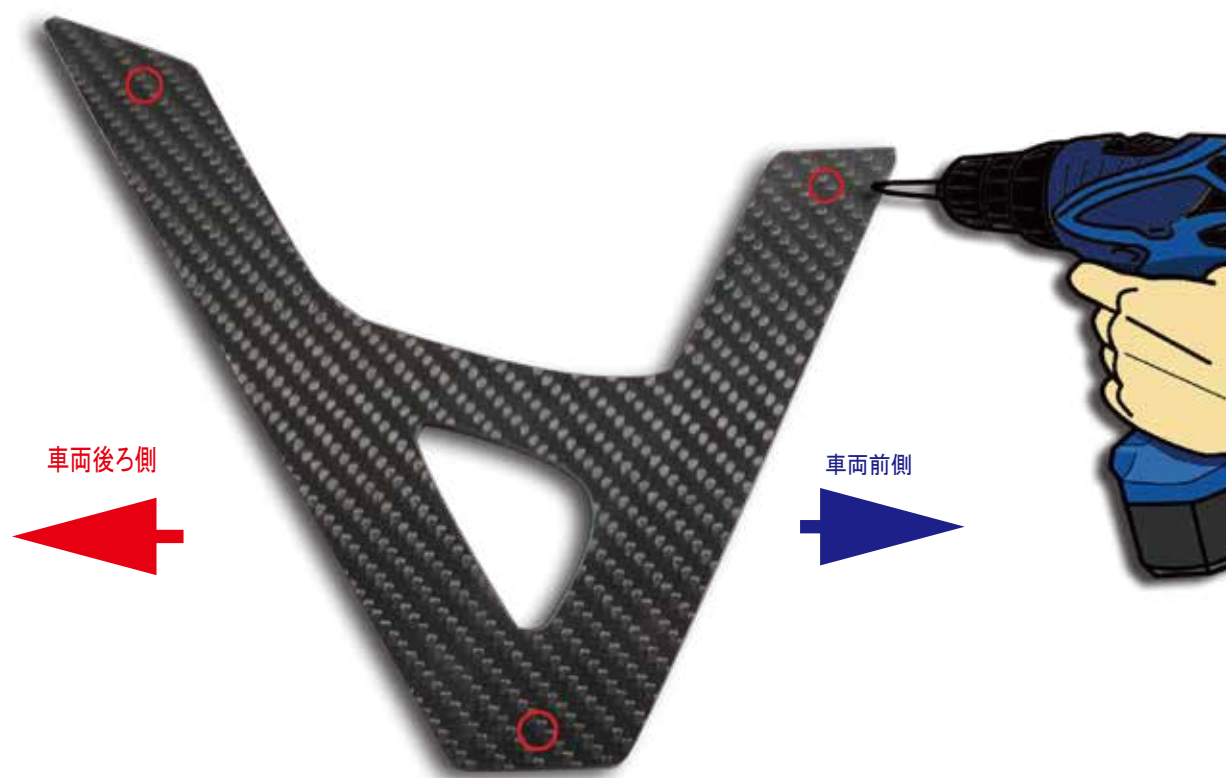
⑩「スポイラー側ブラケット」「トランク側ブラケット」「トランク側ブラケット」
の 3 種類を、また仮固定します。

⑪次にウイングステー側に固定用の穴を「スポイラー側ブラケット＆トランク側ブラケット」からウイングステーに転写して下さい。

注意：スポイラーとトランクに、若干テンションが掛かる様な位置になる様にして下さい。

矢印の方向に若干テンションをかけた状態で、ウイングステーに取り付け穴を転写してください。

※無負荷の状態で固定穴を開けてしまうと、実走行時においてウイングの「負圧，正圧」の変化で振動等が出る原因になります

⑫転写した位置に 5.5mm のドリルで穴を開けます。

⑬付属の両面テープでトランク側ブラケットを本固定し、「スポイラー側ブラケット」「トランク側ブラケット」「トランク側ブラケット」を付属のボルト類で組み付けます。

M6×20ステンキャップボルト

M6×15ステン平ワッシャー

純正リアスポイラー台座部

リアスポイラー側ブラケット（2ヶ所）

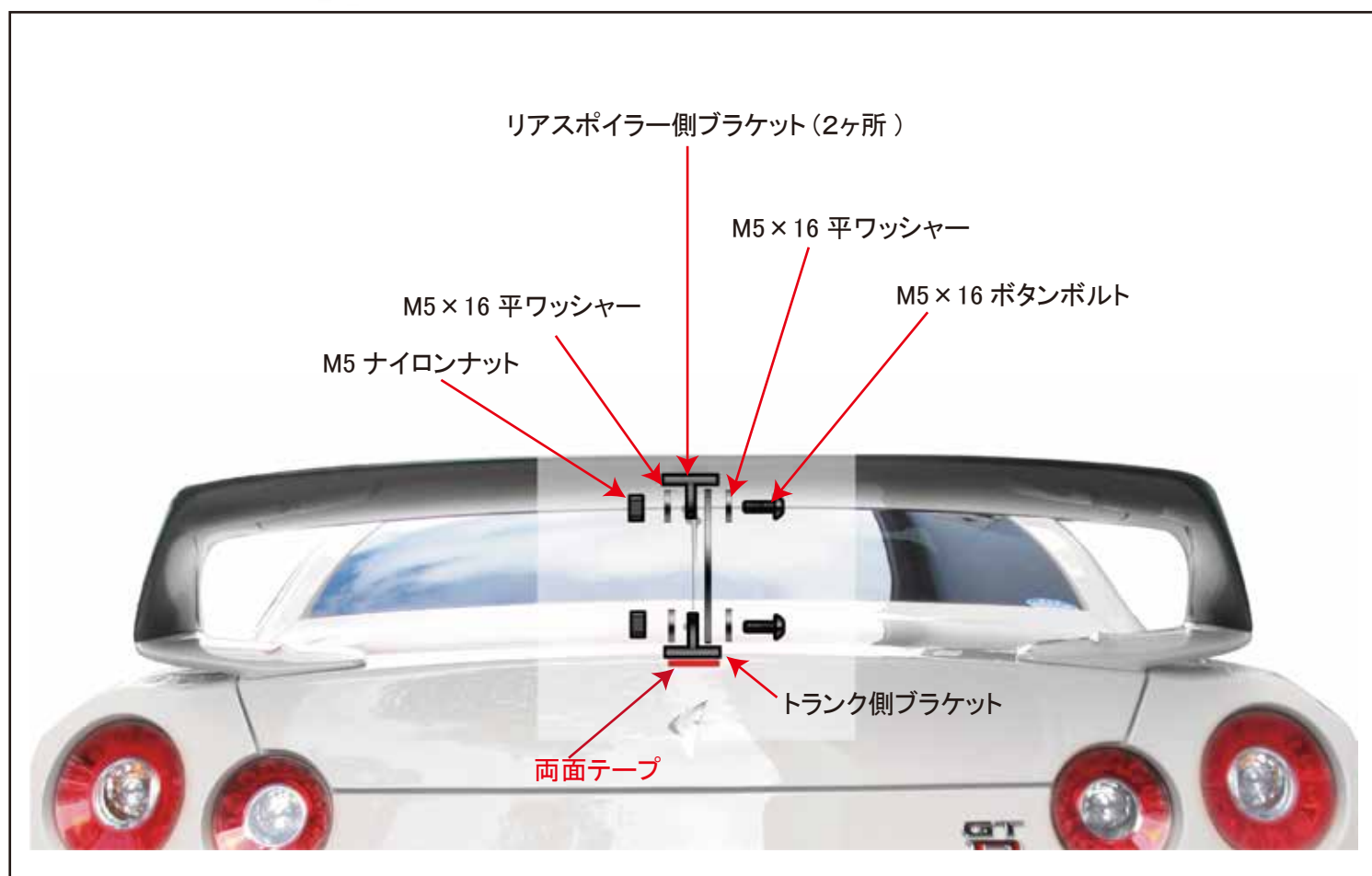
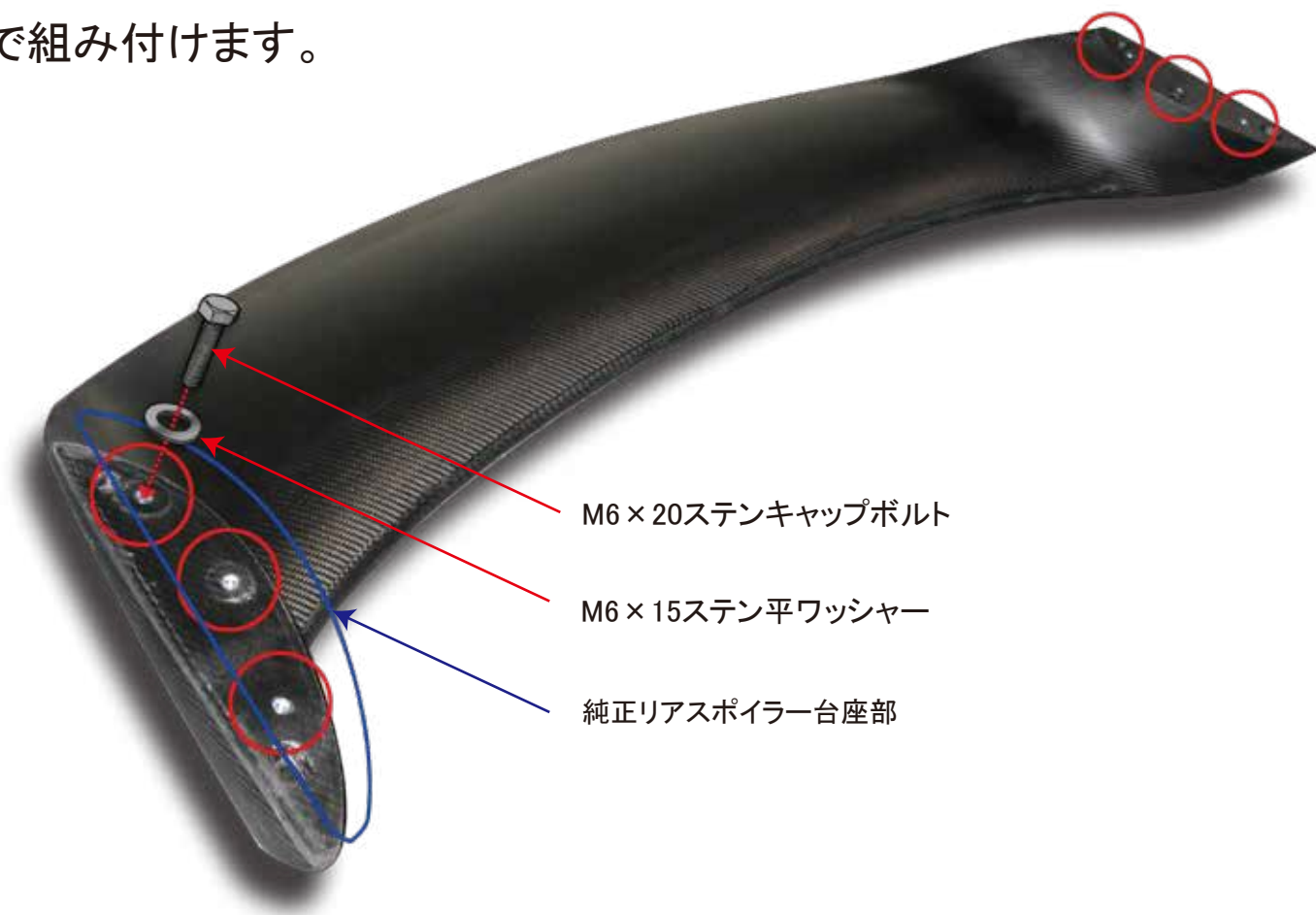
M5×16 平ワッシャー

M5×16 ボタンボルト

M5×16 平ワッシャー

M5 ナイロンナット

トランク側ブラケット

両面テープ

⑭各部緩んでいない事を確認し、 問題がなければ作業終了になります。

備考欄

この度は、弊社の製品をお買い求め頂き、誠に有難うございました。